

豊岡市道路整備計画

1. はじめに

本計画は、今後10年間(平成23年度～32年度)について、重点的に整備する路線を選定し、計画的で効率的な道路整備を進めます。(総事業費1千万円以上を計画対象とします。)

なお、本計画の見直しにあたっては、社会・経済情勢を踏まえ、適宜行うとともに、特に前期(平成23年度～27年度)から後期(平成28年度～32年度)への移行時には見直しを行います。

2. 豊岡市内道路の現況

豊岡市は、平成17年4月1日、兵庫県の北東部に位置する1市5町(豊岡市、城崎町、竹野町、日高町、出石町、但東町)が合併してできたまちで、北は日本海に臨み、東は京都府に接しており、その大半が森林です。

豊岡市の道路網としては、東西に横断する国道178号、482号と南北に国道312号、426号がつながり、これら国道と連結する県道や市道などで形成されています。

市道は、実延長が1,250kmあり、そのうち舗装道路が871kmで、道路舗装率は約70%にとどまっており、また、歩道設置延長は57kmという状況です。

3. 整備方針

市民生活に直結する市道の整備は、広域的な道路網の構築、災害などの緊急時に避難路となる防災機能をもった道路、危険箇所を解消して安全・安心な道路及び地域の生活に密着した道路などを重点的に整備し、効率かつ効果的で投資効果が高い道路の整備を推進します。

このため、今後10年間に重点的に整備する路線を選定し、効率的に整備効果を発揮するとともに、合併後10年間(平成27年度まで)に活用できる合併特例債を最大限活用するため、前期にシフトした整備計画としました。

4. 整備路線の優先順位

今後の整備路線は、市民生活に、より直結し効率かつ効果的で投資効果の高い道路を優先度の高い路線から整備することが重要であり、このため、幹線1級市道、幹線2級市道及び合併時からの懸案路線や整備要望路線のうち、改築が必要な路線を抽出し、それらの各路線について、整備の優先順位を定めました。

なお、優先順位は、路線の幹線性、整備の緊急性、過疎対策等の評価基準により、客観的に判定し、さらに、事業費等を考慮し、評価の高い路線から、今後10年間(平成23年度～32年度)で整備する23路線の道路整備計画を策定しました。